

# 今を未来に

## P T A 学年委員選出会議 及びフリー参観ありがとうございました

1月18日(土)に土曜活用授業として、フリー参観を実施しました。当日は、1限目に令和2(2020)年度P T A学年委員選出会議をおこない、2限目から3限目にかけてフリー参観を行いました。

P T A学年委員選出会議(1年生~5年生)では、多くの保護者の参加のもと、来年度の充実したP T A活動を念頭において、それぞれの学年で学年委員を選出していただきました。選出された学年委員の皆さんには、来年度のP T A活動でいろいろとお世話になりますがよろしくお願ひします。

2限目からは、各学級や学年で、教科の授業や学年での取り組みなどを授業公開させていただきました。特に、4年生は2分の1成人式と題して、子どもたちをダンス・踊りグループや音楽グループ、命を守るプロジェクトグループなどいくつかのグループに分けて、学習や練習、体験したことをはきはきと、元気よく発表をしていました。また、6年生はヒューリアみえの松村元樹さんに来校していただき、『部落差別をなくすために、今、自分ができること』を演題にお話をしていただきました。その後、各教室で話の感想や、自分の思いや考えを出し合いみんなで共有して自らに問い直す時間を持ちました。

わずかな時間ではありましたが、保々小学校の授業を参観していただき、子どもたちの学校での様子を見ていただいたことは大変意義深いことと思います。フリー参観のみならず、いつでも学校に足を運んでいただいて、学校での我が子の様子を見ていただき、学校と家庭とがパートナーシップをとって子どもの教育に当たっていきたいと思います。

## 避難訓練の実施(1/16)

1月16日(木)に、避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は、30年以内に発生する可能性が高い『東南海地震』(三重県熊野市沖を震源とする地震)によって大津波が発生し、朝明川を津波がさかのぼることを想定して訓練が実施されました。通常なら避難訓練を事前に児童に知らせますが、今回は一切児童には伝えず抜き打ちで実施しました。今回の避難訓練は、本校児童だけでなく、保々幼稚園や保々保育園の園児も参加して、合同で実施しました。

地震発生の放送と同時に、机の下に身を隠し、地震がおさまると運動場へ一次避難をして人員点呼をおこないました。その後、全員の安全が確認されると、津波の遡上による朝明川の堤防決壊による浸水から逃れるために、中校舎3階へ二次避難を行い、改めて人員点呼をして児童の安全を確保しました。保育園児と幼稚園児についても同様の流れで訓練を行い、南校舎3階へ避難しました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、約22,000人(震災関連死を含む)もの尊い命が失われました。特に、宮城県の大川小学校では多くの児童や教職員が津波による犠牲になりました。専門家の分析によると、津波を想定した避難訓練を実施しておけば児童や教職員の犠牲をなくせたとも言われています。さらに、北上川や阿武隈川では、津波が

数十キロ上流までさかのぼり、いたるところで堤防が決壊したり、越水するなどして各地に浸水をもたらしました。このような事実をふまえ、本校でも初めて東南海地震で発生する津波が朝明川を遡上して堤防が決壊したり越水して、学校周辺が浸水することを想定して訓練をおこないました。

これからも、学校で起こるであろうあらゆる事を想定して、訓練を重ね児童や教職員の危機管理能力を高めていきたいと思えます。

## 校内美術・書写展開催（1/16～1/18）

1月16日（木）～18日（土）まで、校内美術・書写展を開催しました。2学期の図工の時間を中心に作り上げた子どもたちの作品（平面作品・立体作品）や、冬休みや3学期の書初めで書いた作品を展示しました。

どの作品も力作で、努力や工夫したところがいたるところに感じられ、見学者に感動を与えるすばらしい作品ばかりでした。特に1月18日（土）はフリー参観とも重なり、多くの保護者や地域の方にも鑑賞していただき、『とてもすばらしい作品ばかりだ』というお褒めのお言葉をいただきました。

作品返却後も、ご家庭で飾っていただき、大切にさせていただけると幸いです。子どもたちの努力と頑張りに対して、改めて敬意を表したいと思えます。多数の方に鑑賞にお越しいただきありがとうございました。

## 卒業式に向けてのお願い

卒業式における卒業生の服装が近年、華美になる傾向が全市的に見受けられ、保護者のみなさまや参列いただいた来賓や地域の方から、様々な心配の声をいただいているところです。

本校の卒業式は、小学校6年間の教育課程をすべて終了したことを認め、中学校でのさらなる飛躍を願うとともに、子どもたちの6年間の学びや成長の姿を披露する最後の授業（儀式的行事）であると考えております。

つきましては、厳粛な雰囲気の中、参列者全員で祝福し、ぬくもりと感動がある卒業式を挙げるにあたり、下記のとおり、保護者のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- (1) 『卒業式は最後の授業である』という趣旨をご理解いただき、お子さまの服装については、華美にならないよう式にふさわしい服装で臨むようにご配慮願います。
- (2) 羽織・袴等の着慣れない服装は、着崩れをしたり、トイレに行ったりした後、お子さまが自分自身で直せないといった問題や、早朝からの準備で体調を崩し、式の最中に不調を訴える等の健康面での問題も心配されます。式当日、お子さまが困惑したり、体調不良を訴えたりすることがないようにご配慮願います。
- (3) お子さまに華美な装飾やヘアメイク、化粧やネイル等を施すことについては、卒業式の趣旨にそぐわないことから、差し控えていただきますようお願いいたします。

卒業式《令和2年3月19日（木）》が、子どもたちにとって、一生の良い思い出になるように、ご配慮とご協力を重ねてお願いいたします。尚、四日市市教育委員会からも同様の文章『卒業式における卒業生の服装について』が、令和元年5月17日付で学校から配布してありますのであわせてご確認をお願いいたします。